

令和8年1月25日  
執 行

# 秦野市長選挙 選挙公報

秦野市選挙管理委員会



誠実、信頼

夢と希望あふれる未来へ

全国一の

住み続けたいまちへ

市民目線の行財政改革！

- 行政、財政の見える化
- 市民参加型の予算編成
- 移げる秦野へ
- 行政のデジタル化



使命感と誇りあるリーダーシップ！

- リーダーシップの養成
- 目的とビジョンの共有
- コミュニケーション力向上
- 課題解決力の向上

磨き、育て、輝かせる地域づくり！

- 「日本一の水」を育む森とまちを守り、生かす取り組み
- 命を守る農業と商・工業の振興・活性化
- 首都圏に近い立地を生かした企業誘致
- 安心して子育てできる環境づくり
- 高齢者がいきいき暮らせる環境づくり
- 官民協働事業の推進

防災・福祉・教育先進市  
誰もが輝く、「支える人を支える」まちへ！

プロフィール・経歴

- 1967年1月23日 鶴巻生まれ
- かなかわ政治大学校（14期修了）
- 3人の孫のイクジ（青爺）
- 大根小・大根中学校卒業
- 市民がつくるはだの未来代表
- 日大藤沢高・日本大学法学部政治経済学科卒
- 早稲田大学大学院公共経営研究科終了（修士）
- 4歳で父が病死し、母子家庭で育つ。子どものころから農業で家計を支えながら大学まで卒業。約9年にわたる居宅介護を経験。
- 秦野市認定ヘルパー、いきがい型イサバース調理、福祉ボランティア（国交省認定福祉有償運送ドライバー）、みんなの食堂ボランティア、子どもたちの安全見守り、ごみ拾いボランティア活動、野菜ソムリエ、地元農業生産組合、少年捕導員、スポーツチャンバラ初段、大根ラディッシュ2期生など

変革！

- 市舞台・現中心に立つより、現場に光を当てる演出家に！
- リーダーはトップセールスマン



無所属

さとう  
伸  
じん  
い  
ち

## 秦野のポテンシャル

私は市長として、次のことを実現します。

- 秦野の強み「都心から1時間×豊かな自然」を活かし、子育て・教育環境を整え、移住政策を推進します。
- 大規模開発や箱もの中心の計画を見直し、暮らしに直結する支援に、限られた財源を優先します。
- しがらみのない立場で、市民の声が届く、開かれた市政をつくります。



### ①〈見直しを検討する事業〉

- 戸川土地区画整理事業（約66億円）
- 多世代交流施設整備事業（約40億円）

### ②〈新たな財源を生み出すための投資〉

- |   |                              |  |
|---|------------------------------|--|
| 中学校給食費<br>無償化<br>(2.5億円)                | オルタナティブ<br>教育導入<br>(10~20億円) | 小・中学校<br>体育館<br>エアクッション設置<br>(1,270万円) |
| 第2子以降(0~2歳)<br>保育料の<br>無償化<br>(8,000万円) | スポーツ広場・公園<br>アップデート<br>(未定)  | 小学校給食<br>地元産有機米<br>導入<br>(未定)          |

### ③〈誰もがより暮らしやすい街へ〉

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 交通空白地<br>乗合自動車<br>普及<br>OMOTANポイントによる<br>「地域の<br>助け合い」 | 介護士等就労促進<br>給付金の創設<br>外国人労働者へ<br>日本語支援<br>空き家の適正な<br>流通・解体・<br>制度の見直し | 夢を応援<br>会計年度職員<br>アスリート<br>採用<br>フレイル予防<br>運動・歩行習慣のため<br>環境整備<br>選べる安心<br>無痛分娩への<br>補助 |
|--|---|--|

（プロフィール）  
1976 宮城県仙台市生まれ  
2000 明治大学農学部卒業  
2002 スペイン・バルセロナへ  
2004 ブラジル・リオ・デ・ジャネイロのスラム街を  
拠点に写真家として活動を開始  
2011 文化庁新進芸術家海外留学制度研修員  
2016 TBS「クレイジージャーニー」出演  
帰国後、秦野市民となる  
2019 秦野市議会議員選挙で  
1617票を頂き、初当選  
2021 著書「おいしい地方議員」出版  
拠点に写真家として活動を開始  
2023 秦野市議会議員選挙で  
1408票を頂き、二期目の当選

伊  
藤  
大  
輔  
い  
と  
う  
だ  
い  
す  
け

無所属 49歳



高橋まさかず  
秦野市長候補

みなさんと一緒に、秦野を次のステージへ

## 秦野を創る実行力。

“住んでみよう・住み続けよう”秦野みらいづくりプロジェクト

### 5つの誓い 2026+1

#### 1 健やかで安全安心な暮らしづくりプロジェクト

- 生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進
- 生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進
- 災害に強い安全安心なまちづくりの推進
- 暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全防犯対策の推進

#### 2 女性とこどもが住みやすいまちづくりプロジェクト

- 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進
- 秦野で結婚・子育てして良かったと思える環境づくりの推進
- 女性の活躍と多様な働き方の推進
- 次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進
- 安心で快適な学校環境づくりの推進

#### 3 表丹沢魅力づくりプロジェクト

- 面白い・楽しい表丹沢（OMOTAN）のブランド化の推進
- 地域資源の魅力を高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進
- 地域が主体となった表丹沢ならではの体験プログラムの提供

#### 4 小田急線4駅周辺にぎわい創造プロジェクト

- 各駅の特色や魅力を生かしたにぎわい創造の推進
- にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進
- 駅駆間を結び、人の流れを生み出す取組みの推進

#### 5 新東名・246号バイパスの最大活用プロジェクト

- 地域特性を生かした企業誘致の推進
- 人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進
- 国道246号バイパス（厚木秦野道路）早期全線事業化・整備の促進
- 洪沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組みの推進

#### +1 新たな「はだの」創造プロジェクト

- 豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現
- 水とみどりを守り・育む自然共生の推進
- 暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進
- 市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進